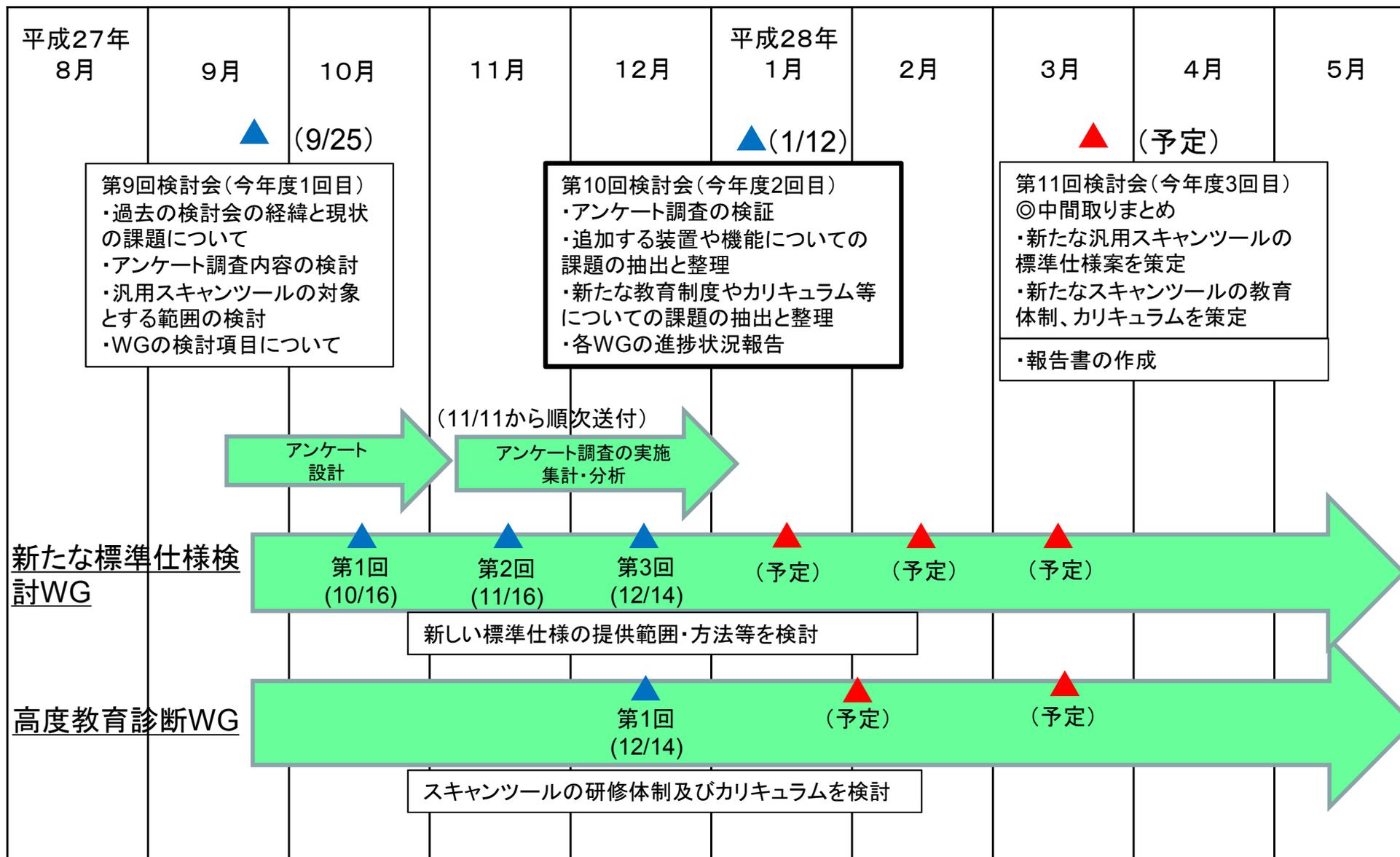


# 今年度の検討会等のスケジュール(予定含む)

参考1



貴社名		ご回答者名			
フリガナ		フリガナ		(該当にチェック)	
<b>一般用調査票 有効回答445票</b>				<b>95</b>	指定工場
				<b>247</b>	認証工場
				<b>102</b>	その他

※ 本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

**1. 貴社の業態についてご質問します。**

A. 業種を1つ選択してください。

- 162** ①自動車販売・整備 **43** ②整備専業 **95** ③板金・塗装 **82** ④電装品整備 **18** ⑤自家工場  
**45** ⑥その他 ( )

B. 1ヶ月当たりの入庫車両数を記入してください。(ほとんどない場合は0を記入ください)

- ①国産乗用車(軽四含む) ( **58.0** 台/月 )      ②輸入乗用車 ( **2.8** 台/月 )  
 ③小型・中型トラック・バス ( **9.8** 台/月 )      ④大型トラック・バス\*1 ( **6.0** 台/月 )  
\*1:積載5t以上又は車両総重量8t以上のトラック、定員30名以上のバス

C. 整備要員等の人数を記入してください。(②~④は①の内数で記入ください)

- ①整備要員の総数 ( **4.1** 人 )      ②整備主任者 ( **1.6** 人 )      ③1級・2級自動車整備士 ( **2.2** 人 )  
 ④サービスフロント ( **0.9** 人 )

**2. 貴社におけるスキャンツールの車両別使用頻度についてお尋ねします。**

1ヶ月の整備入庫のうち、スキャンツールをどれくらい使用するか記入してください。(ない場合は0を記入してください)

- ①国産乗用車(軽四含む) 平均 **6.7** 回/月 程度      ②輸入乗用車 平均 **1.5** 回/月 程度  
 ③小型・中型トラック・バス 平均 **0.7** 回/月 程度      ④大型トラック・バス\*1 平均 **0.3** 回/月 程度  
\*1:積載5t以上又は車両総重量8t以上のトラック、定員30名以上のバス

**3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。**

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

- 51** ①サービス工場の現場パソコンで使用している  
**186** ②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)  
**98** ③現在使用していないが、導入を考えている  
**96** ④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

- 217** ①スキャンツールのソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。  
**180** ②パソコン操作は苦手意識があるが、勉強するなどすれば、使えるようになると思う。  
**24** ③操作できるようにならないと思う。

**4. スキャンツールの機種別の保有状況についてお尋ねします。**

どのような機種のスキャンツールを何台保有(使用していないものを除く)していますか。機種別に記入願います。別紙を参照し機種コードをご記入ください。別紙にない場合、わかる範囲でメーカー又は機種名をご記入願います。

機種コード(別紙参照、別紙にない場合はメーカーと機種名)	使用中の台数	
※平均保有台数(保有者のみ)	<b>1.7</b>	台
※平均保有台数(未保有含む)	<b>1.2</b>	台
		台
		台
		台
		台

**5. スキャンツールの使用状況についてお尋ねします。**

A. ダイアグコードリーダーを活用されている場合は、その使用状況等について選択ください。(複数選択可)

- 249 ①エンジン系のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- 215 ②エンジン系以外のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- 92 ③エア抜きなどの整備作業に使用
- 34 ④現在保有のダイアグコードリーダーのみで整備作業は十分にできる
- 38 ⑤多機能型スキャンツールも保有しており、ダイアグコードリーダーとしての機能は十分であるため

B. 多機能型スキャンツールを活用している状況についてお答え下さい。(ない場合は0を記入してください)

- ①車検・点検時にメニューとして診断実施(有料) 平均 0.7 回/月
- ②車検・点検時にメニューとして診断実施(無料) 平均 1.4 回/月
- ③修理依頼時の故障診断に使用 平均 6.2 回/月

C. 多機能型スキャンツールで活用している機能の頻度についてお答え下さい。(ない場合は0を記入してください)

- ①ダイアグコード読取・消去 平均 5.6 回/月
- ②作業サポート (整備作業に関する補助機能,例:ABSのエア抜き) 平均 2.0 回/月
- ③フリーズフレームデータ 平均 1.5 回/月
- ④データモニタ 平均 2.0 回/月
- ⑤アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能) 平均 1.2 回/月

※全回答者の平均

**6. 現在ご使用中の多機能型スキャンツールで対応できずに困った作業についてお尋ねします。**

困った頻度が高いシステム順に枠内に数字を記入してください。

- 2.2 ①ハイブリッドシステム
- 3.1 ②ESC(横滑り防止装置)
- 2.7 ③②以外のASV関連機能(衝突回避支援、被害軽減ブレーキ等)
- 3.7 ④EPS(電動パワーステアリング)
- 3.4 ⑤車体制御(灯火類、ワイパー、パワーウィンドウ等)
- 3.8 ⑥シャシ制御(タイヤ、サスペンション等)
- 4.0 ⑦その他(具体的な困り事は下記欄に記入して下さい)

※回答された順位の平均

(その他具体的な困り事)

---



---

**7. スキャンツールを保有していない理由。また、これを導入する場合についてお尋ねします。**

A. スキャンツールを導入されていない理由をお選び下さい(複数回答可)

- 27 ①スキャンツールを使用する業務がない。
- 62 ②スキャンツールが必要な場合もあるが、外注したり診断機を借りたりして、しのいでいる。
- 38 ③スキャンツールを購入する意向はあるが、価格が高く費用回収に不安がある。
- 8 ④スキャンツールを購入する意向はあるが、これなら購入してもよいという機種がない。

※スキャンツール非保有票のみ集計

B. スキャンツールを今後購入されるとした場合、どのタイプを購入しますか? 1つ選択してください。

なお、価格についてはイメージです。

- 12 ①エンジンのダイアグコード読取り・消去到絞った、ダイアグコードリーダー(5万円以下)
- 27 ②多機能型(エンジン、ABS、エアバックのダイアグコード読取り・消去+作業サポート)のツール(10~20万円)
- 7 ③上記②+ボディー、シャシ(電動パワステ等)の機能を有したツール(20~30万円)
- 24 ④全システムについてカーメカ純正機並みの機能を有したツール(30~50万円)

**8. その他、スキャンツールについてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。**

(ご要望)

---



---



---



---

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

スキャンツールの保有／活用に係る調査票(応用研修受講者用\*)

凡例 **件数**  
**平均**

(※各整備振興会で実施したスキャンツール応用研修を受講されたことがある)

貴社名		ご回答者名		(該当にチェック)	
フリガナ		フリガナ		113	指定工場
応用研修受講者用調査票 有効回答308票				150	認証工場
				41	その他

※本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

1. 貴社の業態についてご質問します。

A. 業種を1つ選択してください。

- 125 ①自動車販売・整備 42 ②整備専業 48 ③板金・塗装 54 ④電装品整備 4 ⑤自家工場  
35 ⑥その他 ( )

B. 1ヶ月当たりの入庫車両数を記入してください。(ほとんどない場合は 0 を記入ください)

- ①国産乗用車(軽四含む) ( 88.1 台/月) ②輸入乗用車 ( 4.1 台/月)  
③小型・中型トラック・バス ( 13.9 台/月) ④大型トラック・バス\*1 ( 7.8 台/月)

\*1:積載5t以上又は車両総重量8t以上のトラック、定員30名以上のバス

C. 整備要員等の人数を記入してください。(②～④は①の内数で記入ください)

- ①整備要員の総数 ( 5.4 人) ②整備主任者 ( 1.9 人) ③1級・2級自動車整備士 ( 2.9 人)  
④サービスフロント ( 1.2 人)

2. 貴社におけるスキャンツールの車両別使用頻度についてお尋ねします。

1ヶ月の整備入庫のうち、スキャンツールをどれくらい使用するか記入してください。(ない場合は0を記入してください。)

- ①国産乗用車(軽四含む) 平均 11.5 回/月 程度 ②輸入乗用車 平均 2.0 回/月 程度  
③小型・中型トラック・バス 平均 2.0 回/月 程度 ④大型トラック・バス\*1 平均 0.5 回/月 程度

\*1:積載5t以上又は車両総重量8t以上のトラック、定員30名以上の

3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

- 67 ①サービス工場の現場パソコンで使用している  
174 ②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)  
37 ③現在使用していないが、導入を考えている  
26 ④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

- 215 ①スキャンツールのソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。  
79 ②パソコン操作は苦手意識があるが、勉強するなどすれば、使えるようになると思う。  
9 ③操作できるようにならないと思う。

4. スキャンツールの機種別の保有状況についてお尋ねします。

どのような機種のスキャンツールを何台保有(使用していないものは除く)していますか。機種別に記入願います。別紙を参照し機種コードをご記入ください。別紙にない場合、わかる範囲でメーカー又は機種名をご記入願います。

機種コード(別紙参照、別紙にない場合はメーカー又は機種名)	使用中の台数	
※平均保有台数(保有者のみ)	2.3	台
※平均保有台数(未保有含む)	2.1	台
		台
		台
		台
		台

**5. スキャンツールの使用状況についてお尋ねします。**

A.現在ご使用中のスキャンツールでよく活用している状況についてお答え下さい。(ない場合は0を記入してください)

<input type="checkbox"/> ①車検・点検時にメニューとして診断実施(有料)	平均	1.0	回/月
<input type="checkbox"/> ②車検・点検時にメニューとして診断実施(無料)	平均	3.3	回/月
<input type="checkbox"/> ③修理依頼時の故障診断に使用	平均	8.6	回/月

B.現在ご使用中のスキャンツールでよく活用している機能についてお答え下さい。(ない場合は0を記入してください)

<input type="checkbox"/> ①ダイアグコード読取・消去	平均	9.1	回/月
<input type="checkbox"/> ②作業サポート (整備作業に関する補助機能,例:ABSのエア抜き)	平均	2.7	回/月
<input type="checkbox"/> ③フリーズフレームデータ	平均	2.3	回/月
<input type="checkbox"/> ④データモニタ	平均	2.9	回/月
<input type="checkbox"/> ⑤アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能)	平均	2.0	回/月

※全回答者の平均

**6. 今後、診断機能を追加したい車両システムについてお尋ねします。**

追加したいシステムを優先度が高い順に枠内に1~7の数字を記入してください。

1.8	①ハイブリッドシステム
3.9	②ESC(横滑り防止装置)
3.2	③②以外のASV関連機能(衝突回避支援、被害軽減ブレーキ等)
3.9	④EPS(電動パワーステアリング)
3.6	⑤車体制御(灯火類、ワイパー、パワーウィンドウ等)
4.7	⑥シャシ制御(タイヤ、サスペンション等)
5.9	⑦その他(具体的な内容を下記欄に記入をして下さい)

※回答された順位の平均

(その他具体的な内容)

---



---



---

**7. 診断機能を追加で購入する場合の費用についてお尋ねします。**

現在の診断ソフトにシステムの機能を追加する場合、どれぐらいの負担が可能ですか。

(上記6. の①~⑦の中で、1~3番目に優先度が高いと選択した3つの機能を追加購入すると想定してください)

65	①1万円未満	74	③3万円以上5万円未満
78	②1万円以上3万円未満	30	④5万円以上

**8. その他、スキャンツールについてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。**

(ご要望)

---



---



---

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

貴社名		ご回答者名		(該当にチェック)
フリガナ		フリガナ		
<b>一般用調査票+応用研修受講者用 有効回答753票</b>				<b>208</b> 指定工場
				<b>397</b> 認証工場
				<b>143</b> その他

※ 本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

**1. 貴社の業態についてご質問します。**

A. 業種を1つ選択してください。

- 287** ①自動車販売・整備 **85** ②整備専業 **143** ③板金・塗装 **136** ④電装品整備 **22** ⑤自家工場  
**80** ⑥その他 ( )

B. 1ヶ月当たりの入庫車両数を記入してください。(ほとんどない場合は0を記入ください)

- ①国産乗用車(軽四含む) ( **70.3** 台/月 )      ②輸入乗用車 ( **3.3** 台/月 )  
③小型・中型トラック・バス ( **11.4** 台/月 )      ④大型トラック・バス\*1 ( **6.7** 台/月 )

\*1:積載5t以上又は車両総重量8t以上のトラック、定員30名以上のバス

C. 整備要員等の人数を記入してください。(②~④は①の内数で記入ください)

- ①整備要員の総数 ( **4.6** 人 )      ②整備主任者 ( **1.7** 人 )      ③1級・2級自動車整備士 ( **2.5** 人 )  
④サービスフロント ( **1.0** 人 )

**2. 貴社におけるスキャンツールの車両別使用頻度についてお尋ねします。**

1ヶ月の整備入庫のうち、スキャンツールをどれくらい使用するか記入してください。(ない場合は0を記入してください)

- ①国産乗用車(軽四含む) 平均 **8.7** 回/月 程度      ②輸入乗用車      平均 **1.7** 回/月 程度  
③小型・中型トラック・バス 平均 **1.2** 回/月 程度      ④大型トラック・バス\*1 平均 **0.4** 回/月 程度

\*1:積載5t以上又は車両総重量8t以上のトラック、定員30名以上のバス

**3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。**

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

- 118** ①サービス工場の現場パソコンで使用している  
**360** ②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)  
**135** ③現在使用していないが、導入を考えている  
**122** ④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

- 432** ①スキャンツールのソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。  
**259** ②パソコン操作は苦手意識があるが、勉強するなどすれば、使えるようになると思う。  
**33** ③操作できるようにならないと思う。

**4. スキャンツールの機種別の保有状況についてお尋ねします。**

どのような機種のスキャンツールを何台保有(使用していないものを除く)していますか。機種別に記入願います。

別紙を参照し機種コードをご記入ください。別紙にない場合、わかる範囲でメーカー又は機種名をご記入願います。

機種コード(別紙参照、別紙にない場合はメーカーと機種名)	使用中の台数	
※平均保有台数(保有者のみ)	<b>2.0</b>	台
※平均保有台数(未保有含む)	<b>1.6</b>	台
		台
		台
		台
		台

**5. スキャンツールの使用状況についてお尋ねします。**

A. ダイアグコードリーダーを活用されている場合は、その使用状況等について選択ください。(複数選択可)

- 249** ①エンジン系のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- 215** ②エンジン系以外のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- 92** ③エア抜きなどの整備作業に使用
- 34** ④現在保有のダイアグコードリーダーのみで整備作業は十分にできる
- 38** ⑤多機能型スキャンツールも保有しており、ダイアグコードリーダーとしての機能は十分であるため

B. 多機能型スキャンツールを活用している状況についてお答え下さい。(ない場合は0を記入してください)

- ①車検・点検時にメニューとして診断実施(有料) 平均 **0.8** 回/月
- ②車検・点検時にメニューとして診断実施(無料) 平均 **2.3** 回/月
- ③修理依頼時の故障診断に使用 平均 **7.3** 回/月

C. 多機能型スキャンツールで活用している機能の頻度についてお答え下さい。(ない場合は0を記入してください)

- ①ダイアグコード読取・消去 平均 **7.1** 回/月
- ②作業サポート (整備作業に関する補助機能,例:ABSのエア抜き) 平均 **2.3** 回/月
- ③フリーズフレームデータ 平均 **1.8** 回/月
- ④データモニタ 平均 **2.4** 回/月
- ⑤アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能) 平均 **1.5** 回/月

※全回答者の平均

**6. 現在ご使用中の多機能型スキャンツールで対応できずに困った作業についてお尋ねします。**

困った頻度が高いシステム順に枠内に数字を記入してください。

- ①ハイブリッドシステム
- ②ESC(横滑り防止装置)
- ③②以外のASV関連機能(衝突回避支援、被害軽減ブレーキ等)
- ④EPS(電動パワーステアリング)
- ⑤車体制御(灯火類、ワイパー、パワーウィンドウ等)
- ⑥シャシ制御(タイヤ、サスペンション等)
- ⑦その他(具体的な困り事は下記欄に記入して下さい)

※一般用調査票の集計結果参照  
(一般用のみの質問のため)

(その他具体的な困り事)

---



---



---

※一般用調査票の集計結果参照  
(一般用のみの質問のため)

**7. スキャンツールを保有していない理由。また、これを導入する場合についてお尋ねします。**

A. スキャンツールを導入されていない理由をお選び下さい(複数回答可)

- ①スキャンツールを使用する業務がない。
- ②スキャンツールが必要な場合もあるが、外注したり診断機を借りたりして、しのいでいる。
- ③スキャンツールを購入する意向はあるが、価格が高く費用回収に不安がある。
- ④スキャンツールを購入する意向はあるが、これなら購入してもよいという機種がない。

B. スキャンツールを今後購入されるとした場合、どのタイプを購入しますか? **1つ**選択してください。

なお、価格についてはイメージです。

- ①エンジンのダイアグコード読取り・消去到絞った、ダイアグコードリーダー(5万円以下)
- ②多機能型(エンジン、ABS、エアバックのダイアグコード読取り・消去+作業サポート)のツール(10~20万円)
- ③上記②+ボディー、シャシ(電動パワステ等)の機能を有したツール(20~30万円)
- ④全システムについてカーメカ純正機並みの機能を有したツール(30~50万円)

**8. その他、スキャンツールについてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。**

(ご要望)

---



---



---



---

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。